

● 市民と行政の協働研修 ―人口減少時代の地域づくりから考える― ●

実施期間	令和8年11月10日		
対象者	全職員	定員	40人
目的・内容	協働・地域づくりを促進するための行政職員の地域・市民へのかかわり方について学ぶ。		
講師（敬称略）	高崎経済大学地域政策学部 教授 櫻井 常矢		

	9:50	10:00		11:50	12:50		17:00	17:05
11/10 (火)	オリエンテーション		<p>1. なぜ今、協働なのか～全国的動向～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 協働の必要性</li> <li>(2) 行政職員のかかわり方をめぐる課題</li> </ul> <p>2. 協働の意味と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 人口減少時代の地域コミュニティ政策</li> <li>(2) プロセスとしての協働</li> </ul>	昼休み	<p>3. 行政支援のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域・市民‘発’の環境づくり</li> <li>(2) 地域へのかかわり方を見つめ直す</li> </ul> <p>4. 協働による自治体経営に求められること (全体総括)</p>	ふりかえり（アンケート回答）		